

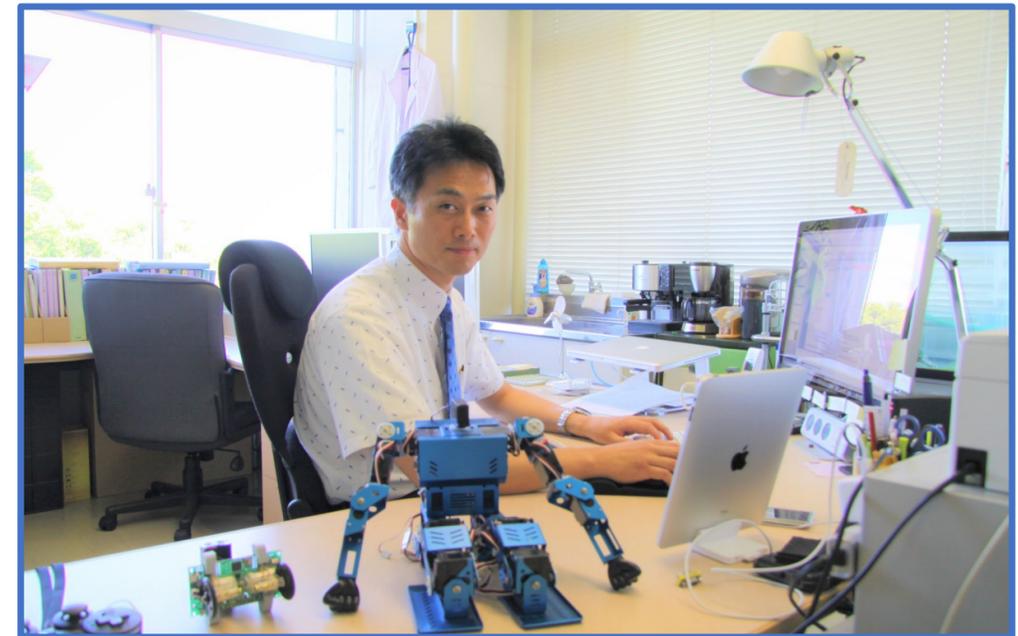
工学研究科 ヤマナカ ロボット工学専攻 トシミ ロボット工学  
2年生 山中 都史美さん



私は学部生時に身体の運動制御とその指令を出す脳の活動に興味を持ち、現在は生体実験をベースに眼球運動と脳の研究をしています。次世代プログラムのメリットは、研究支援費が支給され、より幅広い活動が可能になることです。実際に2022年度は、次世代プログラムの研究費を用いて海外の学会に参加し、新たに取り組もうとしている実験と関わりの深いグループと交流することができました。さらに次世代プログラムでの活動の一つである社会課題ワークショップでは、様々な研究に取り組む他の参加学生とともに、現代社会が抱える課題への対策を考えます。それを通し、多角的な視点が鍛えられるとともに、自身の研究の新たな応用先のヒントを得られ、研究のモチベーションにも繋がっています。今後も、「広い視野で俯瞰的人間力とリーダーシップを発揮できる応用力溢れる高度人材」になれるよう、研究力・人間力を磨いていきたいと思っています。

学内の同プログラム採用者との密な交流があり、分野横断型の研究思考が自然に育まれる環境が醸成されているように思います。

経済的な支援も手厚く、海外学会等に参加しやすい制度となっており、恵まれた研究支援体制が構築されています。



ヒラタ ユタカ  
指導教員 平田 豊教授